

## [報告] 台湾南投県での 921 大地震(1999 年)の震災モニュメント

修平科技大学 観光與創意学院 応用日語系\* 塩川 太郎

### The Memorial Monuments of the 921 Earthquake (1999) in Nantou County of Taiwan

Taro SHIOKAWA

Department of Applied Japanese, Hsiuping University of Science and Technology

No.11, Gongye Rd., Dali Dist., Taichung City 412-80, Taiwan

The 921 Earthquake occurred in the central part of Taiwan on September 21, 1999. In this research (2016), there are three memorial monuments were found in Nantou County.

Keywords: 921 Earthquake, Memorial monument, Nantou County, Taiwan

#### § 1. はじめに

921 大地震(別称:集集大地震, 台湾中部大地震)は, 台湾中部の南投県で 1999 年 9 月 21 日に発生した M7.7 (M<sub>L</sub>7.3)の被害地震である[林(2000)]. 2015 年に筆者は, この地震の災害記念碑について調査を行い, 台中市と南投県そして雲林県内の計 13 か所に碑が設置されていることを明らかにした[塩川(2016)]. 今回はその後の調査(2016 年)により, 南投県の 3 か所にて新たに震災モニュメントが存在していることが分かったので, ここで報告を行う。

#### § 2. 南投県の震災モニュメント

##### 2.1 南投市 921 地震公園の碑(因愛凝聚一震)

(所在地: 南投県南投市内興里祖祠東路 26 号)

南投市の北西部に 921 地震公園暨南投國際會展中心園區(生態公園とイベント会場)が 2015 年 12 月に落成した. この駐車場の入り口に地震を表現したと思われるモニュメントが設置されている(図1). そのモニュメントは縦横 3m, 厚さ 30cm の円盤状で, 中央部分に地震計の揺れが記されている. 近くには, モニュメントの説明が記されている筒状の碑がある. その他, イベント会場の入り口近くの壁には公園を造った経緯などが記された碑が取り付けられている。



図 1. 南投市 921 地震公園の碑

Fig.1 Memorial monument in Nantou City.  
(2016 年 11 月筆者撮影)

< 碑文 >

作品名稱: 《因愛凝聚一震》

作者: 林昭慶

年份 2015

材質: 玻璃纖維強化水泥、高温陶瓷

LED 燈、來銹鋼、銅

\* 412-80 台湾台中市大里區工業路 11 號  
電子メール: kuwataro @mail.hust.edu.tw

尺寸:長 300 cm×寬 300 cm×厚 60 cm

作品説明:

作品《因愛凝聚一震》是以「快樂」、「和諧」「永恆」、「無限」的美好的祝願為全案的主軸精神，結合在地文化象徵「南投陶」與「能量匯聚」的 921 地震波譜相互融合，以一大一小虛實相應的圓形為作品的主體造形，隱喻大地，希望，愛，圓滿匯聚於此，成為本案《因愛凝聚一震》的創作主題與發展向度！

維護管理單位:南投縣政府

(日本語訳)

作品説明:

作品《愛によってまとめられた一地震》は、「快樂」「調和」「永久」「無限」の精神を基礎として作られた。地方文化の象徴である「南投の陶器」と 921 地震の揺れの「エネルギーの集まり」を結合し、大地、希望、愛、そして円満に集まってくることを現した大小の対照する円形の主体造形の作品であり、《愛によってまとめられた一地震》の主題と個々の発展の度合いを表している。

維持管理:南投県政府

## 2.2 集集鎮の震災モニュメント(牛轉乾坤)

(所在地:南投県集集鎮林尾里)

南投県集集鎮の清水溪が濁水溪(台湾最長の河川)と合流する場所に牛を模った高さが 4~5m ほどの大きなモニュメントがある(図 2)。台湾では、日本の「鯰」のように「牛」が地震を起こす動物として考えられている。そのため、地震のことを「地牛翻身」と呼ぶことがある[劉(2000)]。この集集にある牛のモニュメントは、2009 年に集集鎮で行ったランタンフェスティバル(921 地震後に復興の一環として毎年行われている祭り)に出品された最優秀作品であり、「牛轉乾坤」という作品名が付けられている。「牛轉乾坤」は「扭轉乾坤(全部の状況を変える)」という熟語を捩った言葉で、これは「牛が天地を回したが、復興で良くなった」という意味と捉えられ、集集鎮における震災からの復興の象徴として保存されている。

記念碑ではないものの、921 大地震関連のモニュメントとして記載しておく。



図 2. 集集鎮の震災モニュメント

Fig.2 Memorial monument in Jiji Township.

(2016 年 11 月筆者撮影)

<碑文>

作品名稱:牛轉乾坤

2009 年集集鎮郷土燈會主燈

作者:王松冠

集集鎮 鎮長:莊瑞麟 題

## 2.3 水里郷の九二一大地震重建紀念碑

(所在地:南投県水里郷玉峰村仁愛路 3 号)

水里郷は南投県集集鎮の東部に位置し、水里の街の横を通る濁水溪にかかる玉峰大橋を渡ったところに玉峰国小(玉峰小学校)がある。その校庭の端に大きな記念碑が設置されている(図 3)。これは 921 大地震で壊れた玉峰国小の再建碑であるが、「重建」と「紀念」が並列で記され、災害を伝える地震記念碑の役目も持っていると思われる。

台湾のライオンズクラブ国際協会が中心となって 2000 年 10 月に再建したようで、記念碑にもその名が記されている。また、校舎にもライオンズクラブの標章が付けられている。

碑は高さ 10m ほどの塔のような形状で、碑文も大きな文字で記されている。しかし残念なことに、碑の横の木が成長して記念碑を覆い隠してしまい、地震記念碑があることが外部から分からない状態になっている。近づいても周りの木々で碑文の全体を見ることは容易ではない。



図 3. 水里郷の九二一大地震重建紀念碑  
Fig.3 Memorial monument in Shueili Township.  
(2016年11月筆者撮影)

<碑文>

(正面)

南投縣水里郷玉峰國民小學  
九二一大地震重建紀念碑  
公元 2000 年十月 李毅摩 書

(右側面)

南投縣水里郷玉峰國民小學  
校長:彭慶豐  
家長會長:陳新南  
中華民國八十九年十月吉日

(左側面)

L・C・I・F 獅子會國際基金會  
國際獅子會三〇〇  
C1 區 監督 蔡泗龍 主任委員 蕭添福  
C3 區 總監 施淑美 主任委員 王瑞拱

暨全體獅友捐建

§ 3. まとめ

今回報告した南投市 921 地震公園と集集鎮の震災モニュメントは、それぞれ 2015 年と 2009 年に造られたもので比較的新しい建築物である。南投市の碑は芸術的な一つの作品として設置され、集集鎮のモニュメントは「牛」と「ランタンフェスティバル」という台湾の文化を取り入れたものであり、両者は現在の台湾における災害文化を表していると思われる。

一方、水里郷の地震記念碑は、2000 年に設置された非常に大きな碑であるにも関わらず、ほとんど情報が無く、記念碑が認知されていないことが伺える。風化しつつある碑や撤去された碑もあるように、台湾では災害記念碑の存在意義を示していく必要があるだろう。

今回の調査で新たに 3 件の震災モニュメントが見つかったように、他にも 921 大地震に関する記念碑等が残されている可能性がある。今後も調査を続けていきたいと思う。

謝辞

現地調査では南投市の 921 地震公園暨南投國際會展中心園區のスタッフの方々及び水里郷玉峰國小の先生方にご協力頂いた。ここに記して感謝申し上げます。

対象地震:1999 年台湾 921 大地震(集集大地震)

文献

- 林金田, 2000, 九二一集集大地震救済紀實-附一〇二二嘉義大地震, 臺灣省文獻委員會, 1688pp.  
劉玉龍, 2000, 地牛翻身-台灣的地震, 稻田出版, 36pp.  
塩川太郎, 2016, 1999 年台湾 921 大地震における地震記念碑について, 歴史地震, 31, 27-40.